

2018年6月13日

公益社団法人日本環境教育フォーラム
公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

2018年度「市民のための環境公開講座」受講者募集

～ 体験型の「特別講座」も開催します～

公益社団法人日本環境教育フォーラム、公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団および損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、三者共催の「市民のための環境公開講座」（開催期間：2018年7月24日～12月4日）の受講者を募集します。講座は「生きものの変化と気候変動を知る」「消費とごみの問題から環境を考える」「わたしたちの暮らしをシフトする」の3パートの構成となっています。

また、本講座とは別に、体験型の「特別講座」ならびに25周年記念イベントを開催します。

記

1. 「市民のための環境公開講座」について

環境問題について、より深く考え、具体的な活動を実践していくことを目的として、1993年にNGOと企業のパートナーシップ事業の先駆けとしてスタートしました。今年で26年目を迎え、これまでに延べ2万人の方々に参加いただいています。

同講座は、市民の方々に環境問題について深く考える機会を提供することで、SDGs※達成にも寄与するものです。

※SDGsとは

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。2015年9月に国連加盟193か国が、2030年に向けて採択した目標（2030アジェンダ）であり、持続可能な世界を目指し、貧困、食糧、健康、気候変動など17の地球規模の課題解決に向けた目標です。

2. 講座概要

(1) 通常講座

テーマ	開催日	概要
【パート1】 生きものの変化と 気候変動を知る	7月24日（火） 7月31日（火） 8月7日（火）	気候変動や地球温暖化が生きものに与える影響について、専門家の視点から「今」について伝えます。
【パート2】 消費とごみの問題 から環境を考える	9月11日（火） 9月18日（火） 9月25日（火）	生活に欠かせない「消費」と、そこから発生する「ごみ」について、わたしたちに何ができるのかを考えます。
【パート3】 わたしたちの暮らし をシフトする	11月6日（火） 11月20日（火） 12月4日（火）	人、社会、地球環境、地域に配慮することが求められる「持続可能な社会」に向け、わたしたちの「暮らし方」を見直すヒントを一緒に考えます。

(2) 特別講座および25周年記念イベント

通常講座の他、以下の特別講座およびイベントを予定しております。

内容の詳細および申込方法については、開催日の1か月前を目安に公式ウェブサイトに掲載します。

	テーマ	開催日
特別講座	①クリエイティブ・リユース・ワークショップ	10月13日(土)
	②味噌玉保存食づくり	12月12日(水)
25周年記念イベント		2019年1月26日(土)

3. 受講要領(通常講座)

- 受講料：①一括での申込み：年間パスポート(全9回)一般2,000円(学生1,000円)
※年間パスポートはパート1~3いずれの講座にもご参加いただけます。
- ②パート単位での申込み：1パート(各パート3回)一般1,000円(学生500円)
※1日のみのご参加も可能です。
- *特別講座および25周年記念イベントは、別料金です。
詳細・お申込方法は、開催日の1か月前に公式ウェブサイトでご案内します。

- 会場・時間：損保ジャパン日本興亜本社ビル2階大会議室(新宿駅西口から徒歩7分)
18:30~20:15(18:00受付開始)

- 定員：各パート 250人(定員になり次第締切)

- 申込方法：インターネットまたはFAX
【インターネット】以下公式ウェブサイトからお申し込みください。
<https://www.sjnkef.org/kouza/kouza2018/>
【FAX】募集チラシの受講申込書にご記入のうえ、お申し込みください。
FAX：03-3349-3304

<お申込先・お問合わせ先>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 CSR室内「市民のための環境公開講座」事務局

TEL：03-3349-9598(平日9:00~17:00)

FAX：03-3349-3304

Mail：eco@sjnk.co.jp

以上

市民のための 環境公開講座

Public Seminars on the Environment 2018

認識から行動へ。
学生から社会人までが
参加する学びの場。

PART 1 生きものの変化と気候変動を知る

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7/24 暑くなる地球と
生き物の暮らし
世界中で環境と開発の問題を取材
井田徹治氏
共同通信社 編集委員

7/31 小さいヤマネの不思議探検から
森と人との在り方を視る
ヤマネの暮らしを人に伝える研究者
湊秋作氏
ニホンヤマネ保護研究会会長、関西学院大学教育学部教授
一般社団法人アニマルパスウェイと野生生物の会会長

8/7 生き物が直面する環境変化
—気候変動による生き物への影響を「多面的」に考える—
世界最大規模の自然環境保全団体
市川大悟氏
世界自然保護基金(WWF)ジャパン気候変動・エネルギーG



PART 2 消費とごみの問題から環境を考える

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

9/11 食品ロスは
なぜ生まれるのか
食品ロス問題の専門家
井出留美氏
株式会社Office 3.11、ジャーナリスト

9/18 羽毛のリサイクルを通じた新価値創造
—100年以上再利用できる循環資源—
あなたの資源を、次の世代へ
長井一浩氏
特定非営利活動法人明日常務理事・事務局長
一般社団法人Green Down Project 理事長

9/25 石貨の島から見える
日本と世界のゴミ問題
北極からアマゾンまで、地球をめぐる
高野孝子氏
早稲田大学教授・特定非営利活動法人エコプラス代表理事



PART 3 わたしたちの暮らしをシフトする

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11/6 SDGsについて「知る」ことで、
新しい暮らしをデザインする
—学校×SDGsから地域×SDGsへ—
子どもたちと未来をつくる授業
山藤旅間氏
東京都立武蔵高等学校・附属中学校生物科教員

11/20 持続可能な社会の実現
—イオンの挑戦—
お客様と共に持続可能な社会を実現
金丸治子氏
イオン株式会社グループ環境・社会貢献部部长

12/4 市民工房＝ファブラボから始める
解決モデル
—専門家にならないスズメ—
鹿児島でエネルギーの自給自足生活
テンダー(小崎悠太)氏
ヒッピー



受講料 | 年間パスポート 全9回 2,000円(学生1,000円)・各パート 3回 1,000円(学生500円) ※特別講座は別料金 定員 | 250名
会場 | 損保ジャパン日本興亜本社ビル 2F大会議室(東京都新宿区西新宿1-26-1) 時間 | 18:30～20:15

主催 | (公社)日本環境教育フォーラム・(公財)損保ジャパン日本興亜環境財団・損害保険ジャパン日本興亜(株)

特別講座

- 1 クリエイティブ・リユース・ワークショップ — 10月13日(土) ミュージアム・エデュケーション・プランナー、IDEA,INC.代表取締役 大月ヒロ子氏
 - 2 味噌玉保存食づくり — 12月12日(水) 一般社団法人くすのき自然クラブ、味噌ソムリエ 吹留純子氏
- ※詳細やお申込方法は開催1ヶ月前を目安にウェブサイトに掲載します。

詳細・お申し込み

<https://www.sjnkef.org/kouza/kouza2018>



